



2026.5. No.72

春季号



きれいな桜のもと、皆さん笑顔で
(小規模多機能ホーム こいけの家)



お花見ドライブにて
(ショートステイ てまり)



満開の桜と共に
(グループホーム こいで)



分水の桜、今年もみんな一緒に
(グループホーム 我が家)

皆様方のご厚情のおかげをもちまして、新年度を迎えることができましたこと役員一同心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの発生から丸六年が経ち、この間、国内外ともに世の中が大きく変わり、特に国内では異常なまでの原油や物価の高騰が続く、私達の生活や買物にも大きな影響を及ぼしています。また、急速な少子高齢化、福祉ニーズの多様化に加え、深刻な介護人材不足が加速し赤字経営に陥る法人が約3割というデータもあり、地域と福祉施設、その維持と存続さえも危ぶまれるほどです。

当法人のエリアである弥彦村、燕市、新潟市西区赤塚でも、その傾向は例に漏れず同様であり、私達も法人と事業のあり方を見直す時期に差し掛かっていると痛感しています。そんな今だからこそ、法人がいかに地域のご利用者との真摯に向き合っているか、必要とされている福祉サービスを提供しているかを問いたださなければなりません。それは公益法人として、また地域のご利用者、各自自治体の支援で成り立つて当然の使命なので地域へ還元、貢献することは当然の使命なので地域へ

特に昨年7月から、「生きがい広場地蔵堂・デイサービス」の運営形態を大きく変えました。今までの1日単位から、半日単位の午前、午後を選べるようにし、人気の高かったリハビリに加え、栄養をしっかりと摂ることやその入口である口や歯の健康を保つ大切さをお伝えしたり、従来の陶芸や木工教室など趣味や活動メニューを充実させることで、生活の幅を広げたり、生活の質そのものを高められるようにしました。

今後も地域の皆様のニーズを捉えながら、必要なサービスを提供しやすいう提供して参りますので、どうぞ皆様方も気軽にご利用下さい。心よりお待ちしております。



社会福祉法人
桜井の里福祉会
業務執行理事 事務局長
高橋 学

地域とともに、より地域の中へ



生きがい広場地蔵堂・デイサービスの様子



■桜井の里拠点 新潟県西蒲原郡刈羽村大字裏3036番地 TEL (0256) 94-3939

- 特別養護老人ホーム桜井の里
- 特別養護老人ホーム桜井の里・絆
- グループホームこいで
- グループホーム我が家
- グループホーム絆
- グループホームつと
- グループホームあかつか
- グループホームあかつか

■分水の里拠点 新潟県燕市横田2479番地2 TEL (0256) 97-7111

- 地域密着ユニット型介護福祉施設はな広場・しまかみ
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家

■地域密着型サービス拠点 新潟県燕市横田9949番地1 TEL (0256) 47-1222

- 地域密着ユニット型介護福祉施設はな広場・しまかみ
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家

桜井の里

令和8年度 桜井の里運営方針



特別養護老人ホーム 桜井の里
施設長
齋藤 由紀子

桜井の里は平成6年に開設して以降、ご利用者ご家族、地域の皆さまに支えられながら歩みを進めて参りました。心より感謝を申し上げます。私たちは施設を地域の中にある暮らしの場、と考えています。感染症が流行していない時にはお部屋での面会やご自宅への外出・外泊を行って頂いたり、お祭りの開催やボランティアの方々の受け入れなどを通して、地域の皆さまとのつながりを大切に、気軽に立ち寄り、いつでも来て頂ける施設づくりを大切にしています。そして、施設に來られる方や利用される方が「ここに来て良かった」と感じて頂けるように、職員一人ひとりが思いやりをもった言葉遣いや態度を心がけ、笑顔と温かい対応を大切にします。

また、令和7年1月に見守りベッドセンサーを全床に導入しました。今後も介護機器の導入やICT化をすすめ、ご利用者の生活の質の向上への関りと同時に、職員の働きやすい職場環境作りの取り組みをさらに進めていきます。

これからもご利用者、ご家族、地域の皆さまと共に歩みながら、安心とぬくもりのある生活を支えていきたいと考えております。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度

地域生活支援施設

桜井の里・あかつか運営方針



管理者・主任
青田 陽平

地域生活支援施設桜井の里・あかつかは平成29年の開設から9年目を迎えております。現在に至るまで、ご利用者やご家族の皆様、そして地域の皆様方の温かいご支援をいただきながら運営をして参りました。心より感謝申し上げます。

桜井の里・あかつかは、「地域で暮らす人の想いを大切にし、その想いを実現するためのパートナーとして共に暮らします」を行動指針に掲げて運営しております。10年目に向けて進み出している今年度、この行動指針を基にしたこれまでの地域活動や地域交流を大切に継承していくと共に、地域の変化に応じた新たな取り組みも行っていきたいと考えております。そして様々な活動を行っていく中では、ご利用者の皆様が主体的に参加できるような支援を実践していきます。

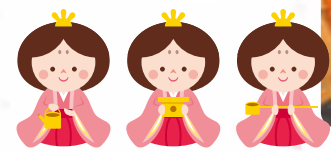
お一人でも多くの皆様から「暮らしのパートナー」として認めてもらえますよう努めて参りますので、今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

小規模多機能ホーム 桜井の里・あかつかの家

ひな祭りでちらし寿司やロールケーキを食べ楽しく過ごしました。近所の保育園を卒園する園児に渡すプレゼントを作りました。



いくつになっても
ひな祭りはうれしいですね



ひな祭り一緒に楽しみました



ひな祭りのお昼は
ちらし寿司を食べました



卒園のプレゼント制作中です
喜んでくれるかな

小規模多機能ホーム やひこの家

桜餅を作って、皆さんで美味しく召し上がりました。お花見やイチゴを買いに行き、お出掛けを楽しみました。



さくらの香りを
楽しみました



素敵な笑顔ですね



満開までもう少し



どのイチゴが
美味しいかしら？

お花見

今年も桜井の里の中庭で桜が満開となりました。お天気にも恵まれ、絶好のお花見日和となりました。



みんなで一緒にお花見をしました～



桜と菜の花の前で休憩



桜に負けない笑顔



桜と一緒に♪



木蓮も咲きました



お花見日和ですね



桜の下でハイ!チーズ!



中庭でお花見

日々の風景

ひな祭りなど季節を感じる行事を行ない、誕生日会では手作りケーキで皆さんと一緒に祝いを行いました。



玄關の花もたくさん咲きました



大きなひな段にびっくり!



着物がお似合いです!



誕生日会をしました!
春生まれです



桜の飾りつけをしました



綺麗な
チューリップだね♪



分水の里

令和8年度 分水の里運営方針



施設長 坂井 真由美

分水の里は今年で開設27年目を迎えます。私たちの原点は、法人理念である「もうひとつのわが家づくり」です。

ご利用者・ご家族の皆様に分水の里で「過ごせてよかった」と思っていたただける事業所づくり。そして地域の皆様には「困った時はまず分水の里に相談しよう」と頼りにしていただける場所であるよう、職員一丸となって取り組んでまいります。

昨今は感染症対策など、介護・医療を取りまく環境にはまだ制約もありますが、「あたりまえの生活」を何よりも大切にしたいと考えています。お一人おひとりの安全を守りつつ、ご家族や地域との温かなつながりを絶やさないよう、状況に合わせた柔軟な判断を心がけます。また、分水健康福祉プラザでは地域活動の拠点として、配食サービス「さくらい◇ダイニング」、フードバンク「燕・弥彦」、「地域食堂ふらっと」、「みんなの居場所ふらっと」といった活動を通じ、世代を超えた居場所づくりの力を入れています。今年度も「いつでも行ける」「また来たい」と思っていたただけるよう、ご利用される皆様と共に歩みを進めてまいります。新しい一年も、どうぞよろしくお願いいたします。

笑顔も桜も満開

暖かくなり、桜や菜の花などの花が咲き誇っています。春の陽気に誘われてドライブなどに出かけました！



弥彦駅までお花見ドライブ！満開の桜が見れました



分水の里の桜も綺麗に咲きました



桜の前で素敵な笑顔です



桜ご飯

酢飯に桜の花びらが混ざっており、さくら色のご飯が春らしいです



おいらんど中見てきました！お天気も良く素晴らしかったです



生きがい広場地蔵堂 デイサービス シニアハウス



令和8年度 運営方針
生きがいの花を咲かせて
センター長 宮路 昌

令和8年10月で開設21年目を迎えます。

生きがい広場地蔵堂が、ここまで運営できたのも、地域の皆さまのご理解とご協力によるものであり、感謝申し上げます。

さて、生きがい広場地蔵堂は令和7年7月1日より、半日型のデイサービスへと運営形態が変わり、今まで以上に、ご利用者が「〇〇ができるようになった」、「生活の幅が広がった」と、実感していただけるように努めてまいりました。「ごみ捨てに行けるようになった」、「自宅のお風呂に安心して入れるようになった」、「近所のスーパーまで買い物に行けるようになった」と、たくさんの方の喜びの声を聞かせていただいております。今後も、地域全体をデイサービスと捉え、ご利用者の目標に向かった支援を行ってまいります。

また、シニアハウスにおいては、ご入居していただいているお一人お一人の生活サイクルを大切にしながら、地域との交流、日々の困りごとの相談など、生活を支援させていただきまします。これからもどうぞよろしくお願い致します。

生きがい広場地蔵堂 お花見会

生きがい広場地蔵堂の花畑や、近所の桜の木でのお花見会を行いました！



とってもきれいだね



室内にもみんなで桜を咲かせました



満開の桜でお花見



春らしくスイセンを生けてみました



桜もち作り美味しくできますように



シーグラスを使いすてきなインテリアが出来ました



手作り桜もち美味しかったよ！

楽しみを見つけて

生きがい広場地蔵堂を利用し、新しい趣味や楽しみを見つけて過ごされています。



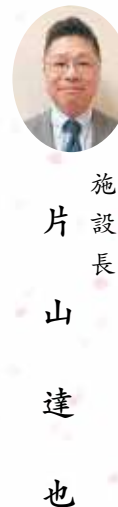
近くのクレープ屋さんへ



ジャガイモの植え方を教えてもらいました

高齡者総合生活支援施設 はなだた場

令和8年度 はな広場運営方針



はな広場は平成23年9月に開設し、今年の9月に丸15年となります。

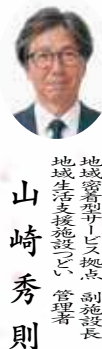
昨年度は6年ぶりに「ひろば祭り」を開催し、地域の皆様も大勢参加してくださいました。これからも運営推進会議などを通じて地域の方々の繋がりを大切に、地域課題についても、はな広場としてできることを具現化して取り組みたいと思います。また、ご利用者がはな広場を利用することにより、これまでの生活の継続や自己実現ができるような場でありたいと思います。

また、生産性向上の取組みの一つとして、インカムの導入、介護記録ソフトと新たに全居室に見守りベッドセンサーの導入を行いました。今年度は導入した機器を活用し、ご利用者の夜間の安眠、日頃の健康管理に役立て、ご利用者の生活の質の向上を目指していきます。職員の働きやすい職場作りも図ってまいります。

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」にある「認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会」をビジョンとしており、地域密着型サービス拠点の各事業所についても共生社会の実現のために地域を支えそとして地域と共に歩む事業所運営を行っていききたいと思えます。今後も拠点内事業所同士が切磋琢磨し、相互に高めあえる関係をもちながら、地域に根差した運営を行ってまいります。

地域生活支援施設 つどい グループホームつどいの家・桜町 小規模多機能ホームつどいの家

令和8年度 つどい運営方針



地域生活支援施設つどいは、新年度を迎え11年目を歩み始めました。

私たちの基本理念は、変わることなく「住み慣れた地域で、いつまでも暮らしたい」を支援していくことです。事業所での活動に慣れてしまいがちな日常をあえて見つけ直し、ご利用者の些細な表情の変化や「声にならない想い」に敏感であることを、チーム全体で大切にしていきます。

今年度は、地域活動にもより積極的に参加し、皆様にとって「開かれた、顔の見える事業所」でありたいと考えています。家庭のような安らぎと、ご家族・地域との確かな絆。その両方を守りながら、利用者皆様の生活がより向上する1年となるよう、職員一丸となって取り組んでまいります。本年度もどうぞよろしくお願い致します。

今年も近隣の桜が見事に咲き誇り、お花見では真っ青な空の下で皆様の晴れやかな笑顔が溢れていました。麗らかな春の日差しとともに、心温まるひとときを過ごしました。

節分



つどい鬼に喜ばれたり、驚かれたり活気のある節分でした

バレンタイン



様々なチョコを作って楽しまれていました

お彼岸



とても綺麗な形の牡丹餅です

ひなまつり



雛飾り、お茶を立て桃の節句をお祝いしました

お花見



天気に恵まれ、桜を観ながらの食事は最高です！

おいらん道中



絢爛豪華な行列で感動しました！

日常生活



昔馴染みの間柄

綺麗な花の咲く季節になりました



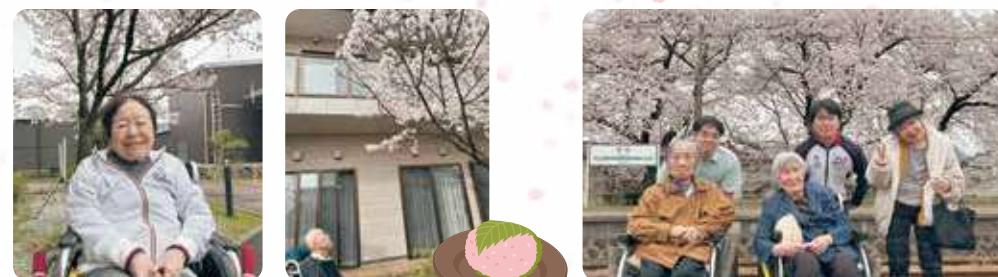
おいらん道中とてもきれいでした

お花見



はな広場も桜が見事に咲きました

満開のしだれ桜の前で



お花見ドライブ

昨秋に植えた
チューリップが
咲きました





お抹茶、
美味しく頂きました



雛人形と記念撮影



ひな祭りの日に
利用者さんにお抹茶をたてて
もらいました



心華やぐ季節となりました。ご利用者の皆様も春の訪れを感じながら、穏やかな日々を過ごされています。



綺麗な桜に
笑顔です



お花見に出かけました



Happy Valentine's Day



おいらん道中天気も良くて
お出かけ日和でした!



今年も桜がきれいに咲きました。皆様と一緒に花見に行ってきました。おいらん道中も行く事ができ皆様に楽しんで頂きました。



我が家前、分水駅、土手の桜どれもとてもきれいでしたね



天神講の砂糖菓子、記念に皆様に割って頂きました



秋には手作り味噌を
楽しめます



神湯のご利益
頂きました!



お花見や湯かけ祭りに出掛けて来ました。ちらし寿司や味噌作りなど季節を感じる行事も楽しみました。



湯かけ祭りに行きました



ひな祭りにちらし寿司を作りました



近所の土手へお花見に出かけました



恵方巻は南南東を向いて

節分の日、
鬼は外～、福は内!



今年も縁の玄関先に咲いた桜を眺めながら、皆さんと一緒に春の季節を感じております。節分では恵方巻を食べ、雛祭りなどのイベントも行ない皆さんに喜んでいただきました。



今年の桜も綺麗ですね
菜の花も素敵でした



～ひな祭り特別メニュー～
皆さんと一緒に
作って食べました

夢・キラリ職員紹介！



訪問看護ステーション・桜井

看護師 佐藤 久美子

病院を退職後、エルダー職員として入職しました。

病院を退院された患者さんが、ご自宅でどのように療養生活を送ってられるのか気になっていましたので、訪問看護のお話をいただいたときはうれしく思いましたが、問題が2つ。わたし、運転が苦手で方向音痴なんです。しかし、職員の皆さんに助けていただきながら勤務4年目に突入。ご利用者・ご家族との対話も元気の素です。失敗ばかりで落ち込むことも多々ありますが、関係者の皆さんに助けていただきながら、事故と老害に気をつけてもう少し続けられたらと思っています。ところで、写真の白い花の名前ご存じですか？花の名前を教えてください。わたしを見かけましたらお声がけください。



小規模多機能ホーム こいけの家

介護職員 丸山 智枝

介護の仕事に悩み退職を考えていた頃「こいけの家」の新規事業、職員募集の要項を目にし、ここで働きたいと直感で感じ応募しました。縁あって入職してもうすぐ3年。

生きている経営理念のもと、ご利用者に寄り添う時間を大切に楽しく過ごしています。

まだ、学ぶことも多く、職員の方々に支えられていますが、理想の介護職員を目指し、これからも仕事とプライベートの両方を充実させることが出来るように歩んで行きたいと思っています。



小規模多機能ホーム 桜井の里 あかつかの家

介護職員 山形 吉一

地域とつながる営みを大切に歩んでおります。右の写真は中原邸をご案内している一場面です。中原邸は赤塚の歴史を今に伝えるランドマークです。明治天皇行幸という地域の記憶をたどり未来へとつないでいきたいと考えております。日々の関わりの中でその尊さも実感しております。

左の写真は原点である鎌倉駅のホームですが、問いかけの始まりとなった大切な場所でもあり、時間や空間の意味を感じた場所でもあります。ご利用者様の時間と空間が人生そのものと感じております。

まだ不慣れなこともあり模索の日々ではございますが、同僚に支えていただきながら歩んでおります。お一人おひとりに寄り添う関わりを心がけながら、これからも地域とともに歩みを重ねてまいります。



特別養護老人ホーム 分水の里

調理員 鷺沢 久美子

分水の里の厨房に勤務して4年目になります。ご利用者とは直接お話ししたりすることはあまりないですが、おいしいご飯を食べ、元気になっていただくために、日々厨房で調理や配膳のセットなど行っています。「今日もおいしいね。」と笑顔になっていただける姿を思いながら、これからもご利用者の皆様に喜んでもらえるよう調理していきたいと思っています。

私生活では娘家族と過ごすことが楽しみで、一緒にご飯を食べたり、旅行に行ったりしています。特に孫と過ごす時間はとても充実していて、これからの成長を見るのもとても楽しみです。仕事でも家庭でも、美味しいご飯を囲んでみんなが笑顔になれるよう、頑張っていきたいと思っています。



事業所紹介

当法人ではフードバンク燕・弥彦を令和3年8月1日に設立して活動を開始しました。また、令和6年4月からみんなの居場所の運営をおこなっております。

法人の地域活動の拠点として、各拠点の担当者を中心に毎月の地域食堂、年間4回のフードバンクの開催をおこなっております。誰でもいつでも自由に遊べます。お待ちしております。



★話そう・あそぼう・楽しもう！

みんなの居場所 ふらっと



■みんなの居場所

誰でも自由に遊べます

開館時間 9時30分～16時30分

※大人の方々の交流の場としても

ご利用いただけます

☆毎週金曜日はお休みです

☆12/30～1/3はお休みです

■フードバンク燕・弥彦

* 事前予約必要です

・年4回の定期的な配布会

・個別配布

必要な時にいつでもご相談ください

■地域食堂ふらっと

* 事前予約必要です

毎月第4日曜日に開催しています

①11時30分～12時30分 (30食)

②12時30分～13時30分 (30食)



グループホーム 我が家

介護職員 チャン・ティ・ズン

専門学校に通いながら2019年から桜井の里で働き始め、卒業後からグループホーム我が家で仕事を続けております。

日々の関わりの中で、ご利用者様が安心して過ごせるように、一人ひとりに付き添ったケアを心がけています。まだまだ勉強中ですが、優しい気持ちと思いやりを大切にしながら働いております。

私生活では結婚したばかりで、1歳6か月の子供を育てています。子供の体調不良で急なお休みを頂くこともあります。職場の仲間に理解を頂き子供と向き合うことができています。また、時間がある時は家族旅行に行き、子供にいろいろな景色や経験をさせてあげたいと思っています。

笑顔と思いやりを大切に、これからも少しずつ成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



グループホーム こいて

ホーム長 勝沼 範明

日々の業務の中でご利用者と接する際、私が大切にしているのは「地域との繋がり」です。このホームが地域社会の一部として溶け込み、ご利用者が住み慣れたこの土地で、周囲の方々と関わりながら心豊かに過ごせる環境づくりを目指しています。

プライベートでは、地域の活動に力を入れています。「弥彦燈籠まつり」の講中に所属し、笛太鼓の担当として仲間とグループを結成して各地で演奏を楽しんでいます。祭りを通じて地域の方々と交流することは、私にとって大きな活力です。

また、自宅では2頭の大型犬を飼っており、休日は一緒に散歩やドッグランへ出かけてリフレッシュしています。さらに最近は低山登山にもはまっており、自然の空気を吸いながら山歩きを楽しむのが何よりの贅沢です。

お問い合わせ

ご予約は、090-9680-6795

※フードバンク燕・弥彦のLINEに友達登録いただくと「地域食堂ふらっと」のお知らせと申込フォームが届きます！

LINEの登録はこちらから→

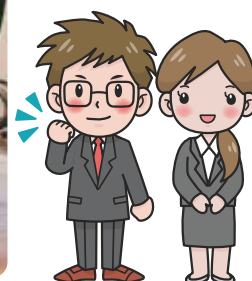


新年度式典を行いました

4月1日は新規採用職員の入社式（10名）、定年（4名）、勤続25年（3名）・15年（8名）、昇格（7名）にて式典を執り行い、辞令交付に加え、該当の方には感謝状または表彰状、さらに記念品をお渡ししました。



誓いの言葉 新規採用職員を代表してデイサービスセンター分水の里さくら 生活相談員兼介護職員の早川夏未さん、特別養護老人ホーム分水の里 介護職員の力・ルアさん（写真）が行いました。



新採用ネパール・ベトナム人職員歓迎会を開催！

この4月に入社した、ネパールの特定技能2名とベトナムの在留資格介護1名の歓迎会を行いました。セル・ロティというネパールのドーナツ型揚げパンやベトナムのお菓子をいただきながら、参加した職員と和やかに談笑していました。3人は特別養護老人ホーム分水の里とグループホーム縁で介護の仕事を始めています。笑顔で入居者の皆様と接し、日々頑張っています。これから介護の仕事をしながら介護福祉士の資格取得を目指し頑張ります。見かけることができましたら、声を掛けてください。よろしくお願いします。



↑佐々木理事長と歓迎会にて
左端ズオン・ティ・トゥイ・リンさん（緑）、左から2番目カナル・スリザナさん（分水の里）、右端スレスタ・リラ・クマリさん（分水の里）

ネパールのドーナツ型揚げパンセル・ロティとベトナムのお菓子、パン コン→



編集後記

この春も桜がきれいに咲きました。青空と満開の桜のコントラストは、毎年見ても美しいと思います。春はほかに色々な花が咲き、草木が芽吹き、新緑の風景もきれいです。春の美しい景色を楽しみたいです。

